

平成27年度 会派調査研究報告書

(視察先1箇所につき1枚)

会 派 名	日本共産党
事 業 名	「第35回市町村議会議員研修会 in 静岡」への参加
事 業 区 分	研究研修 調査

1 上田市での課題と研修・調査の目的

選科Aのテーマが「介護保険の現状と自治体の役割」となっており、上田市の介護政策を提案していくうえで参考になると考えて参加した。

2 実施概要



○次第



選科A 講師の服部万里子さん

実施日時	主催	研修会場
平成28年 2月1日 13:00～17:00	株式会社 自治体研究社	静岡県静岡市 静岡商工会議所
二日目 2月2日 9:30～15:30		

1 静岡県静岡市の概要

< 研修会参加のため省略 >

2 静岡県静岡市の特徴

< 研修会参加のため省略 >

3 研修事項について

成瀬拓議員が、2日間の日程に参加しました。

研修会のプログラムは次の通りです。

◎2日間のタイムスケジュール *若干前後する場合があります。

1日目 全体会 (2月1日・月)

受付	12:00～	
開会・ガイダンス	13:00～	
記念講演	「地方財政の変貌と自治体政策の焦点」	森 裕之 氏
講義 1	13:10～14:10 (60分)	地方財政計画と自治体財政
休憩	14:10～14:30 (20分)	
講義 2	14:30～15:30 (60分)	人口減少社会・地方創生と自治体財政
講義 3	15:30～16:30 (60分)	連携型地方自治へ
質疑・応答	16:30～17:00 (30分)	

2日目 選科 (2月2日・火)

●両会場とも、午前9時15分からお入りいただけます。

選科 A 「介護保険の現状と自治体の役割」 服部 万里子 氏

講義 1	9:30～10:40 (70分)	介護保険制度と27年制度改訂の現状
休憩	10:40～11:00 (20分)	
講義 2	11:00～12:00 (60分)	地域包括ケアと国の今後の動向
昼休憩	12:00～13:00 (60分)	
講義 3	13:00～14:30 (90分)	ケアマネジメントと自治体・地域の方向性
質疑・応答	14:30～15:30 (60分)	

選科 B 「公共施設の再編と地域づくり」 森 裕之 氏

講義 1	9:30～10:40 (70分)	公共施設とは何か
休憩	10:40～11:00 (20分)	
講義 2	11:00～12:00 (60分)	公共施設と地域再編
昼休憩	12:00～13:00 (60分)	
講義 3	13:00～14:30 (90分)	公共施設の統廃合政策—先行事例を通じて
質疑・応答	14:30～15:30 (60分)	

初日は全大会で森裕之氏の「地方財政の変貌と自治体政策の焦点」というテーマで記念講演が行われました。

二日目は分科会方式で成枝拓議員は、厚生委員会に所属しており、介護を取り巻く状況について専門家の研修を受けるために選科A「介護保険の現状と自治体の役割」に参加しました。

4 研修会に参加して

講師は、森裕之さん（立命館大学教授）：地方財政の公共事業を主に研究している。最近は特に公共施設について研究されています。

服部万里子さん（日本ケマネジメント学会副理事長・NPO 法人渋谷介護サポートセンター事務局長）：ケアマネージャーとして現役の介護現場で働いている方です。

1 日目の講義（講師は、森裕之さん）

- ・地方財政計画と自治体財政
- ・人口減少と地方財政
- ・地方創生と自治体財政
- ・連携型地方自治（上勝町・下條村・飯田市紹介）

2 日目の講義（服部万里子さん）

- ・介護保険制度の制度創設の背景と理念・制度概要
- ・2015年制度・報酬改定の現状と課題
- ・地域包括ケアシステム 2025年目標・医療・介護統合
- ・国の今後の動向と地域の対応
- ・ケアマネージャーに求められること
- ・介護給付を削減し、地場産業を育成し、地域で住み続けるために
- ・住民参加型在宅福祉サービスの創設

まとめ

- ・初日の講演で人口減少を軸に地方への財源を減らす方向で進んでいることが分かりました。
- ・二日目の選科では、介護保険制度は家族の負担を軽減するとしながら、家族が介護することを前提とした制度設計となっているという問題があることを学びました。また、現役ケアマネージャーとして現場にいる方の言葉であるため、介護現場の厳しい状況というものを痛感できました。
- ・この研修会で勉強したことを生かして、介護政策について提案していきたいと思います。